

令和元年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総括

令和元年度は、改修工事で「花の大温室フローラルプレイス」が閉鎖される中、ジャブジャブ池のリニューアルオープン、恐竜展「ディノランド」や冬のイルミネーションの開催で集客を支えましたが、3月に入り新型コロナウイルス感染症の影響により、一部施設閉鎖や温室再開の延期を余儀なくされ、目標の55万人を下回る52万6千人余となりました。

公益目的事業では、改修前の花の大温室フローラルプレイスで、アーリーサマーフラワーショーを開催しました。ガーデンルームでは、春のツバキやエキウムの企画展を2回実施しました。その他に、デンパークにある花木を紹介するだけでなく、この間に培ってきた栽培・植栽技術等を広く周知しました。

四季イベントは、4回開催しました。秋穫祭では、恒例のハロウィーンカーニバルの開催だけでなく、安城市主催の「あんじょう花フェスタ」を開催し、多くの方が来園されました。ウィンターフェスティバルでは、50万球のイルミネーションや花火ショーにより幻想的な冬の夜を演出しました。

体験講座では、定例のソーセージ作りやクッキー作りに加え、アウトドア体験講座や園芸教室を開催しました。

収益事業では、屋外型恐竜展示「ディノランド」の管理運営や企画展「不思議な国のアリス展」、「猫のダヤン展」を開催し、合わせて関連グッズなどの販売を実施しました。

以上の結果、経常収益では、前年度に比べ7,575万円余減の6億5,726万円余となりました。

経常費用は、経費節減に努める一方、収支相償を満たすため公益目的事業会計1,759万円余の補正予算を編成し、前年度に比べ、4,126万円余減の6億7,078万円余となりました。

経常外収益45万円余と合計致しますと、令和元年度は1,307万円余の減益となり、正味財産期末残高は、2億2,395万円余となりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため先行き不透明ですが、関係諸機関の協力を得ながら、職員一丸となり、デンパークがさらに魅力あふれる公園となるよう取り組んでまいります。

2 理事会の開催

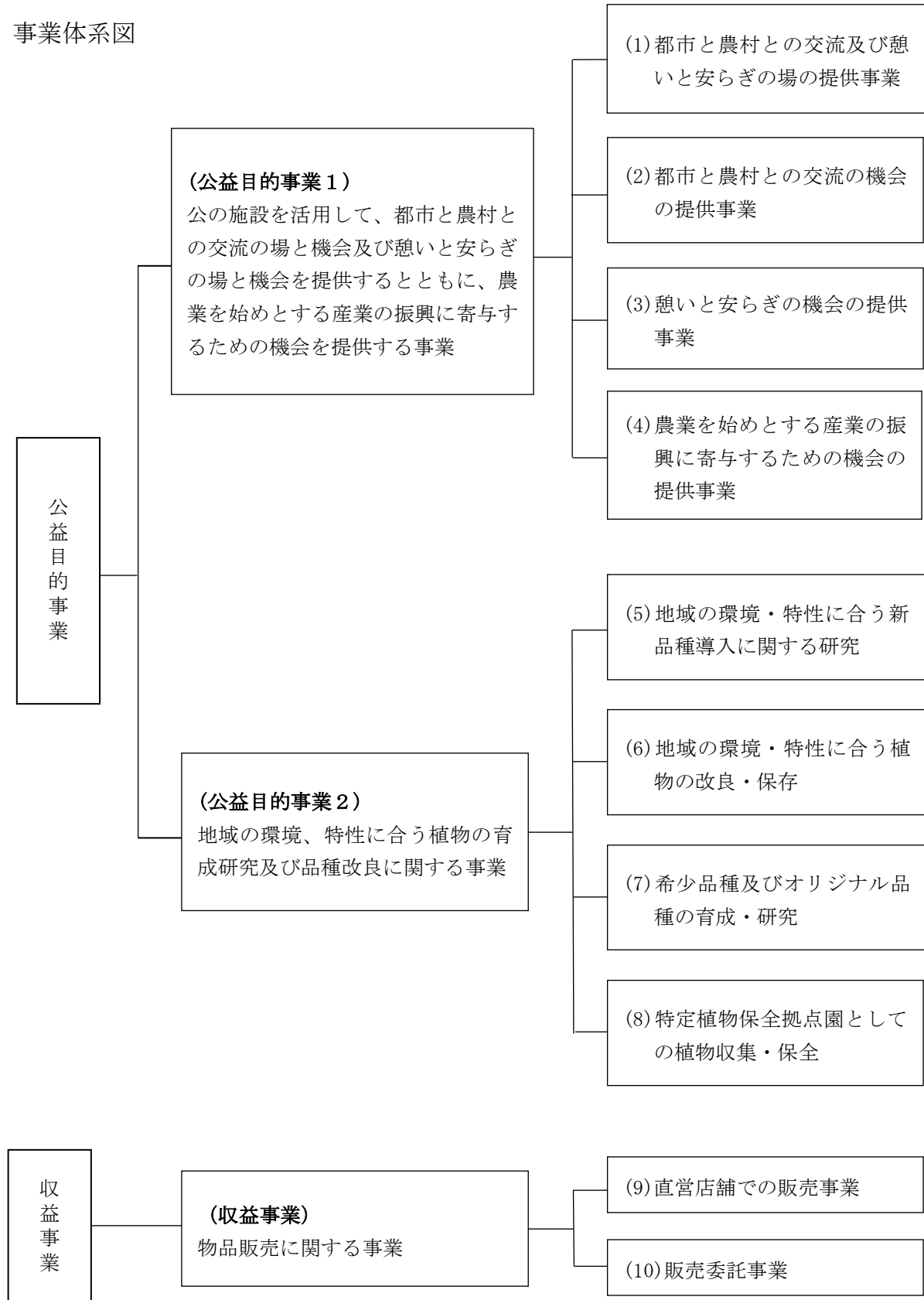
開催年月日	議 事	備考
令和元年 5月 7日	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について 第2号議案 平成31年度第1回評議員会招集について	可決 可決
令和元年 5月23日	第3号議案 理事長副理事長及び常務理事の選任について (決議省略によるもの)	可決
令和元年 9月17日	第4号議案 令和元年度補正予算(第1号)について 第5号議案 安城産業文化公園の管理に関する規程の一部を 改正する規程の制定について 第6号議案 令和元年度第2回評議員会招集について	可決 可決 可決
令和元年12月25日	第7号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会就業規則の 一部を改正する規則の制定について 第8号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会職員給与 規程の一部を改正する規程の制定について 第9号議案 公益財団法人安城都市農業振興協会嘱託職員の 採用に関する規程の制定について	可決 可決 可決
令和2年 2月21日	第10号議案 令和元年度補正予算(第2号)について 第11号議案 令和2年度事業計画及び収支予算等について 第12号議案 令和元年度第3回評議員会招集について	可決 可決 可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
令和元年 5月23日	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について 第2号議案 理事の選任について 第3号議案 監事の選任について 第4号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決 可決
令和元年10月10日	第5号議案 評議員の選任について	可決
令和2年 3月17日	第6号議案 評議員の選任について	可決

4 事業実績

事業体系図



(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業(公益目的事業1)

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	・植物エリアの計画的な改修 1箇所(サマースノーボーダー)	・改修場所をファンタジーガーデンに変更し、植栽工事を実施。園路舗装の打替えやパーゴラ塗装も実施され、ガーデンのリニューアルが完了
		・植物名のラベル作成、取付け(年間100枚) ・品種不明植物の調査及びラベル作成、取付け(年間20枚)	・樹名板の作成・設置 135枚 ・不明植物の調査実施 20種類判明(ラベル取付済み)
	施設係	・施設の保守点検、樹木及び芝生の適正維持管理等	・緑地管理、駐車場管理、施設保守点検等(遊具、電気、空調、污水处理など)
		・建物及び設備の老朽化対策 <u>花の大温室耐震改修等工事及び園路改修工事に係る工程等の調整及び安全対策</u> <u>トイレ洋式化及び中水配管設備強化の推進</u>	・温室改修及び園路改修工事に合わせ仮囲い等の安全対策を実施 ・和式トイレ25基の洋式化及び洗浄水のバイパス管の設置について市に要望。市実施計画に採択される。
道の駅の管理	施設係	・ <u>正面ゲート及び道の駅周辺エリア等の樹木保全(高木剪定)</u>	・高木樹木26本を剪定
		・ <u>ジャブジャブ池水遊び場の維持管理</u>	・適正な管理を実施 水質検査(業者) 4回実施 消毒検査(直営) 2回/日 池底高圧洗浄 年4回実施
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	【見本園の管理】 ・見本園(ナシ、ギボウシ、カンナ等)の維持管理 ・トピアリーの作成管理	・見本園で保存する各品種を育成 ・トピアリーの製作 全9点(花、牛、豚、ヒヨコ、羊、クジャクなど)
		【花の大温室でのフラワーショーの開催】 ・アーリーサマーフラワーショー 4/8～5/6 ・ <u>花の大温室閉鎖</u> <u>5/7～3/13</u> ・リニューアルフラワーショー 3/14～6/1 ・ガーデンルームの企画展示等(3回) 華やかな春のツバキ展 2019/3/16～4/15 エキウム展 4/20～5/6 シークレットガーデン 2020/3/15～4/13	・アーリーサマーフラワーショー 4/8～5/6 29日間 ・花の大温室閉鎖 5/7～3/31 ・リニューアルフラワーショー 年度内中止 ・ガーデンルームの企画展示等(2回) 華やかな春のツバキ展 2019/3/16～4/15 15日間 エキウム展 4/20～5/6 17日間 シークレットガーデン 年度内中止

屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 植物の見ごろに合わせた植物情報の提供 見ごろの植物説明パネル設置：50回 (内新規設置10回) 	<ul style="list-style-type: none"> 見ごろパネルを年52回設置（うち新規パネル設置10回）
		<ul style="list-style-type: none"> 花壇や温室展示のコンセプトを伝える現地表示 屋外花壇：9回、温室5回 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外花壇9回、大温室5回（温室内2回、ガーデンルーム3回）
公園の運営	運営企画係	<ul style="list-style-type: none"> デンパーク公式ウェブサイトのリニューアル デザイン性、機能性に優れたウェブサイトを更新 	<ul style="list-style-type: none"> R2.3より公式ウェブサイトのリニューアル実施
		<ul style="list-style-type: none"> 広告宣伝方法の見直し(愛知県内全域をカバーできるPR方法) 新聞折込広告中心から情報誌等への転換 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通してイベント毎に、西三河地域はフリーペーパーによる宣伝実施 R2.3より、東三河地域、尾張地域もフリーペーパーを活用
		<ul style="list-style-type: none"> 多言語案内マップ試作 外国人来園者増加に伴い、案内マップの多言語版を作成 	<ul style="list-style-type: none"> 4カ国語5言語（英語・中国語（簡体・繁体）・韓国語・ポルトガル語）に対応した園内マップの試作
		<ul style="list-style-type: none"> 入園業務全般のIT化推進 チケット発券から売上集計まで一連業務のシステム化調査 	<ul style="list-style-type: none"> 他施設で実績のある企業との打合せと価格調査の実施
	<ul style="list-style-type: none"> 企業、各種団体の積極的な誘致 企業等の周年・福利厚生イベント及び展示会等での利用を提案 	<ul style="list-style-type: none"> 連合愛知メーデーフェスタ（R2.5）及び碧海信用金庫70周年事業（R2.10）のデンパークでの開催提案 	
	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 子ども用屋内遊戯施設「あそぼ～ネ」の運営 公園の開園時間に合わせた利用時間の延長 	<ul style="list-style-type: none"> あそぼ～ネ利用者数 31,167人（目標比83%）。3/11～閉鎖 四季イベント等で夜間開園する際、利用時間を1時間延長する。 利用者が多い時は入場制限(年間20日間)し安全に運営

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係	<p>【四季イベントの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーフェスティバル 4/1～5/26 目標集客：137,000人 ・サマーフェスティバル 7/13～9/1 目標集客：67,800人 (早朝ハスマつり 7/13～15 目標集客：4,500人含む。) ・秋穫祭 9/14～11/4 目標集客：110,600人 (仲秋のあかり祭 9/21～23 目標集客：18,000人含む。) ・ウィンターフェスティバル 11/23～1/27 目標集客：117,900人 ・フラワーフェスティバル 3/14～3/31 目標集客：45,300人 <p>【各種コンテストの開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第21回ガーデニングコンテスト 5/22～6/2 目標応募数：80点 ・第14回フォトコンテスト 目標応募数：300点 ・四季を詠む俳句コンテスト 目標応募数：1,500点 <p>【その他イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メーデーフェスタ 5月 ・田んぼアート鑑賞会(無料開園) 7月 ・安城市民デンパーク駅伝(無料開園) 2月 ・桜まつり(夜間無料開園・半場川陽光桜) ・恋人の聖地を活かしたイベントの企画立案 3月 	<p>【計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーフェスティバル 50日間 入園者数：130,416人 ・サマーフェスティバル 45日間 入園者数：70,773人 (早朝ハスマつり 3日間 入園者数：5,509人) ・秋穫祭 44日間 入園者数：103,785人 (仲秋のあかり祭 3日間 入園者数：11,546人) ・ウィンターフェスティバル 56日間 入園者数：105,182人 ・フラワーフェスティバル 16日間 入園者数：19,980人 <p>【計画どおり開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第21回ガーデニングコンテスト 5/22～6/2 応募総数：52点 ・第14回フォトコンテスト 応募総数：266点 ・四季を詠む俳句コンテスト 応募総数：442点 <ul style="list-style-type: none"> ・5/11 メーデーフェスタ 入園者数：4,252人 ・7/20 田んぼアート鑑賞会(無料開園) 入園者数：8,211人 ・2/9 安城市民デンパーク駅伝(無料開園) 入園者数：10,952人 ・桜まつり(夜間無料開園 中止) ・恋人の聖地を活かしたイベントの企画 パレンタインフェスタ (R3/2/6～14開催予定)

交流をより促進するための体験講座等の開催	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 定例講座の開催 平日集客に寄与する、新講座開催及び新規受講者獲得 <u>自然を活用したアウトドア体験講座(ツリークライミング、バーベキュー等)の開催</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 定例講座の開催 23講座 150回 参加人数延べ 1,319人 新講座開催 <ul style="list-style-type: none"> ① バランスボール 5回 参加人数延べ 9人 ② 編み物 2回 参加人数延べ 10人 ③ ファミリー (de) フォト 2回 参加人数延べ 12人 アウトドア体験 <ul style="list-style-type: none"> ① ツリークライミング 4回 参加人数 28人 ② バーベキュー 13件 15ブース
		<ul style="list-style-type: none"> <u>幼児、児童向けの体験プログラム及びイベントの立案・試行</u> あそぼ～ネで親子で楽しめる機会を提供 	<p>※3/9 (月) までの実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験プログラム <ul style="list-style-type: none"> ① ビッグブックでの読み聞かせ 23回 115家族238人 ② お誕生月のお子さま手形無料サービス 117人 イベント <ul style="list-style-type: none"> ① パラシュートあそびの試行 ② 冬のサービスフェア開催 (2/5～2/29) <ul style="list-style-type: none"> a) 子ども無料券配布 b) ガラポンくじ 協賛：(株)ボーネルンド c) プロカメラマンによる写真撮影サービス
	運営企画係・緑地係	<ul style="list-style-type: none"> <u>花とみどりで囲まれたエリアで期間限定の飲食ゾーンの設置</u> 	12/21～23 ウィンターフェス期間中、花装飾した花木園プラザに飲食エリアを設置。キッチンカーにて飲食提供
	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> 団体(学校、企業及び公共施設等)へ向けた緑化指導 	6団体計8回実施 アイシンAW、公民館講座、小中学校教務主任勉強会、安城農林花壇講座など

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとのふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。そのために、花とみどりのある心豊かな暮らしを提案する展示会を開催する。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
展示会の開催	運営企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・4月 春の山野草展 自閉症の子供を応援する展示会 (NPO法人主催) ・11月 菊花展 ・1月 新春ハンギングバスケット作品展 ・2月 フォトコンテスト優秀作品展 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/30～4/1 「あとりエクレッションド作品展」 ・4/3～8 「春の山野草展」 ・11/6～11 「愛知県三河菊花展示会」 ・12/27～1/13 「新春ハンギングバスケット展」 ・2/26～3/8 「フォトコンテスト優秀作品展」
花とみどりに関する情報発信と交流する機会を提供	運営企画係・緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>クリスマスガーデンニングコンテストの企画</u> 	コンテストを企画立案。開催時期R2/12/5～25。4部門(ツリー、リースなど)
	事業係・緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者向け園芸講座の試行 	初心者向けハイドロカルチャー講座を大温室内で予定したが、新型コロナ禍で中止
	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・園内植物ガイドの実施方法を立案・試行 	全6種類のガイド立案。また従来方法の見直し(①集合看板の設置 ②宣伝告知方法 ③ガイド研修受講など)。試行で11回実施
		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>珍しい植物・話題性のある植物の展示を企画</u> 	展示植物120種類をリストアップ。各植物の見頃な時期に、温室内で順次公開予定
		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>子どもを対象とした園芸講座及び教育プログラムの実施 4回</u> 園内多量植物を教材に園芸や植物に関する知識を教育 	3講座を実施。ハス(7月)、木の実(10月)、落ち葉(11月)。新型コロナ禍で春の花木(3月)は中止

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企画係他	・ 4月 地元園芸農家によるフラワーマーケット開催	・ 4/21～22 デンパークフラワーマーケット開催
		・ 5月 西三河地域を中心とした食と雑貨のイベント開催 労働組合(連合愛知メーデーフェスタ)家族ふれあいイベント開催	・ 5/9 連合愛知三河西地区地域協議会メーデーフェスタ2019開催 キッチンカー10台によるグルメゾーンの設置
		・ 10月 西三河地域を中心とした食と雑貨のイベント開催	・ 10/17 地元業者とタイアップして、グルメと雑貨ブースのイベント実施
		・ <u>10～11月 (仮称) デンパーク花フェスタ開催</u>	・ 11/2～4 あんじょう花フェスタ開催 入園者数：18,359人
		・ 11月 JAまつり共催	・ 11/9～10 JAまつり共催 入園者数：21,519人
		・ 2月～3月 安城農林高等学校実習梅園一般公開の開催	・ 2/8～3/13 安城農林高等学校実習梅園の一般公開の開催
		・ <u>地元企業製品の展示会</u> 企業の新製品や新技術を宣伝する場の提供	・ 5/18～19、12/14～15 三河日産による新車PR会の実施
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	【通年開催】 ・ 県内産の豚肉を使ったソーセージ体験教室の開催 目標体験者数：5,500人 ・ 県内産小麦粉を使ったクッキー作り体験教室の開催 目標体験者数：10,000人 ・ 県内産の豚肉を使ったソーセージ入りパン作り体験教室の開催 目標体験者数：9,000人	【通年開催】 ※2/28まで実績 ・ ソーセージ作り体験教室 参加人数：3,896人 (H30：4,151人) ・ クッキー作り体験教室 参加人数：14,938人 (H30：14,248人) ・ パン作り体験教室 参加人数：9,886人 (H30：10,677人)
		【随時開催】 ・ 当日募集型「お手軽ソーセージ体験教室」の開催 目標体験者数：500人 ・ 四季イベントに連動した「期間限定クッキー作り体験教室」の開催 目標体験者数：2,000人 ・ <u>地元の農産物を使った体験教室の開催</u> 目標体験者数：50人 ・ <u>地元栽培農家を講師とした園芸教室の開催</u> 目標体験者数：100人	【随時開催】 ※2/28まで実績 ・ 当日募集型ソーセージ体験実績 参加人数：1,207人(内GW期間485人) ・ 期間限定クッキー作り体験実績 参加人数：4,960人 ・ 地元の農産物を使った体験教室実績 参加人数：47人 ・ 地元栽培農家を講師とした園芸教室実績 参加人数：180人

(5)～(8) 植物の育成と研究事業（公益目的事業2）

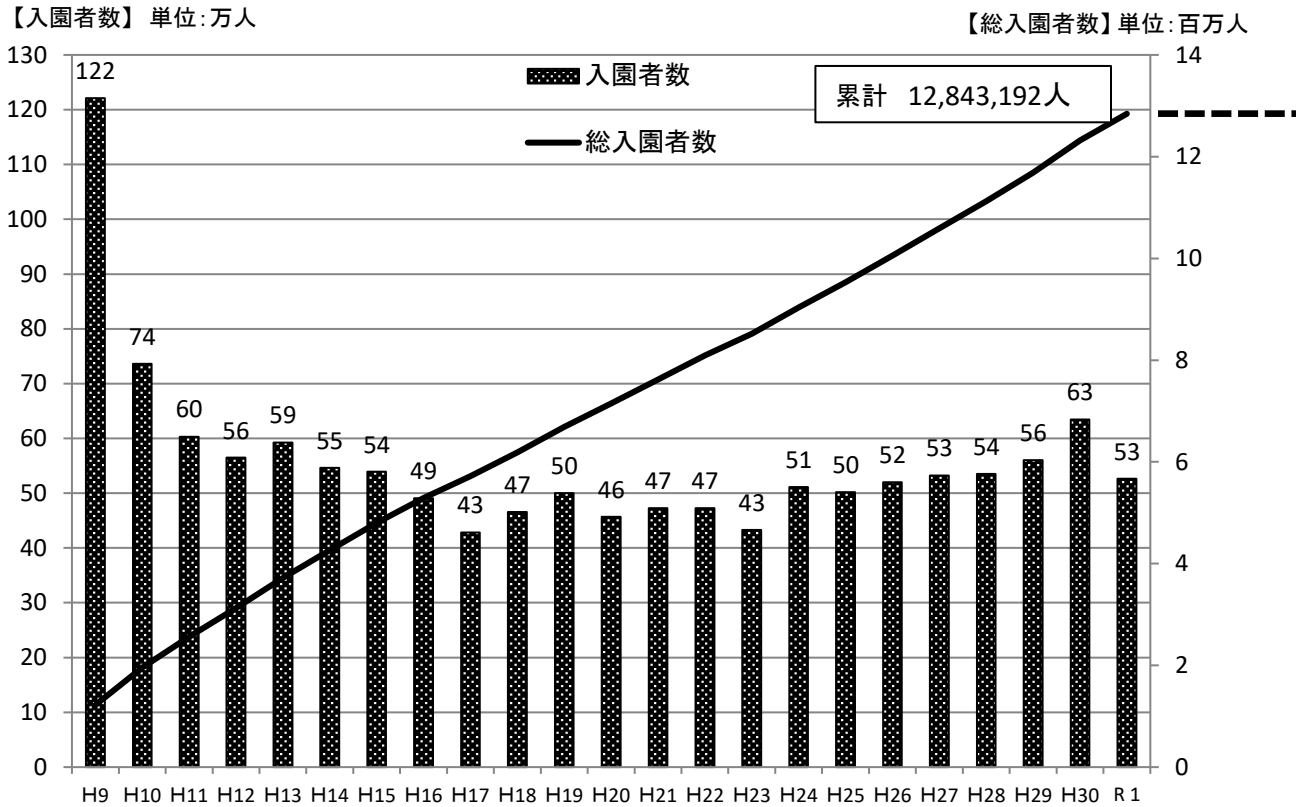
目 的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区 分	担 当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実 績
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>新品種への取り組み・公開</u> 新品種を5品種選定し育成。環境適応する植物を公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・5品種を選定・植栽公開 矮性トレンシア新色、タイタンピカス、ジニア新色、アイスチューリップ
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>デンパークで植栽実績のある優良品種のうち、樹木に関する情報をまとめ、公開方法を検討</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・優良樹木のリストアップが完了。公開用の写真やフォーマットを整理する。
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		<ul style="list-style-type: none"> ・品種固定用エキウム5系統の播種及びシザンサス4品種の採種と系統保存を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・フローラル展示用としてエキウム5系統を播種、育成。シザンサスは、4品種の採種と保存を実施
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		<ul style="list-style-type: none"> ・エキウムの育種、ブルーアマリリス及びショクダイオオコンニャクの育成と開花調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・エキウムは、交配による新品種の作出に取り組む。ブルーアマリリス、ショクダイオオコンニャクは共に開花せず、育成状況を観察し記録する。
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		<ul style="list-style-type: none"> ・特定植物保全拠点園としてサルビア属、ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、ギボウシ属の収集、保全及び展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・サルビア属（130種）、ガマズミ属（60種）、ヒイラギナンテン属（30種）、ギボウシ属（200種）は、親株を育成保存し、その一部を屋外にて展示

(9) (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

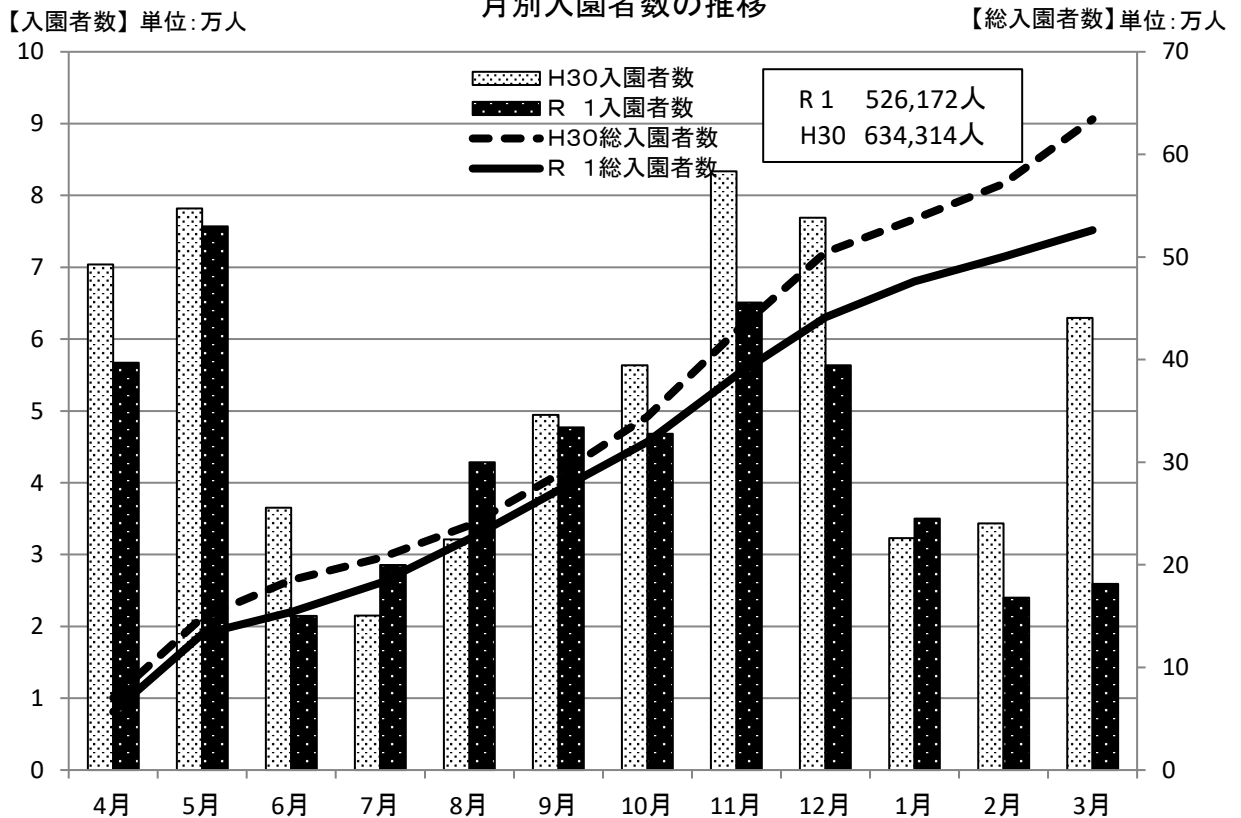
目的		<p>デンパーク内の施設を最大限に生かし、多様な利用者のニーズに応えるため、直営店舗、自動販売機、販売委託（移動販売事業者）、催事企画による販売などデンパークの魅力を高める収益事業を実施する。実施にあたっては、「買う楽しさ」の場を提供することで、入園者の増加にもつながる事業とする。</p>	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
直営店舗での販売事業	事業係	<ul style="list-style-type: none"> 花の大温室耐震補強等工事に合わせた既存店舗の閉店及びリニューアル後の新店舗オープンの準備 	<ul style="list-style-type: none"> 店舗閉鎖期間を利用者へ案内、GW後、閉店間際にセールを実施した。 店舗改装にあたり、女性含むプロジェクトチームを編成。内装デザイン、ディスプレイ、商品の構成など検討した。
販売委託事業		<ul style="list-style-type: none"> 催事企画による販売 魅力ある催事企画により販売収入及び入園者数の増加を図る （「不思議の国のアリス展」、「猫のダヤン展」等を計画） 	<ul style="list-style-type: none"> 企画展「アリスインサイエンスワールド」（4/1～7/1）…期間売上：3,380千円 わくわく恐竜館（7/13～11/4）…期間売上：5,507千円 企画展「猫のダヤン～ダヤンのなぞときミュージアム～」（11/9～R2/1/27）…期間売上：5,901千円
		<ul style="list-style-type: none"> 長期間開催の屋外催事による販売 不思議の森で開催する屋外型恐竜展示「ディノランド」の管理運営を行い、収益と集客の向上を図る 	<ul style="list-style-type: none"> わくわく恐竜王国「ディノランド」（4/1～R2/3/1） 入場者数 79,246人、手数料収入 14,241千円 (R2/3/14～3/31) リニューアルオープン 入場者数 2,383人、手数料収入 427千円
		<ul style="list-style-type: none"> 夏季集客対策 ジャブジャブ池周辺でウォーターパークを開催(7月～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> 7/13～9/1開催 池内に動く恐竜の展示、おもちゃの水鉄砲を備え、水遊び環境の充実を図る。暑熱対策として、池周囲に仮設テント及びミスト噴霧装置を購入し設置
		<ul style="list-style-type: none"> 販売委託(移動販売事業者・出店等)による販売 出店場所を風車の広場エリアやクラブハウス周辺および花木園エリアへ変更。マルシェ形式の出店方法により販売手数料のみでなく入園者の増加も図る 	<ul style="list-style-type: none"> キッチンカー手数料収入：4,443千円（H30:4,708千円）前年比94% クリスマス前（12/21～23）は、新たなイルミスポットの花木園エリアへ移動販売車を出店。お子さまの多い日は風車の広場やクラブハウス前にも出店 フローラルプレイスリニューアルオープンに向けてリュック広場でマルシェを計画するもオープン延期に伴い中止
		<ul style="list-style-type: none"> 飲食など新分野進出の研究 来園者ニーズが高いグルメを充実させるべく飲食経営手法を調査、研究 	<ul style="list-style-type: none"> 温室内の新規カフェ店「カフェ&ブロムスター」の経営にあたり、安城ビジネスコンシェルジュに経営全般の相談や具体的なサポートを受ける。 名古屋文理大学と連携してオリジナルメニューの開発を行った。
		<ul style="list-style-type: none"> 自動販売機による飲食物等の販売 設置事業者の見直しにより収益の向上を図るとともに、飲食物等の売切れによる機会損失を防ぐため、設置事業者と集客予測及びイベント情報の共有を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 自動販売機実績：6,970千円（目標比119%、前年比113%） 設置事業者をコンベにより変更（サントリーからコカ・コーラ採用）。手数料率がアップ 年間イベント計画に基づき需要予測。繁忙期は保冷車を待機させる等対策を実施

5 諸実績の推移

入園者数の推移

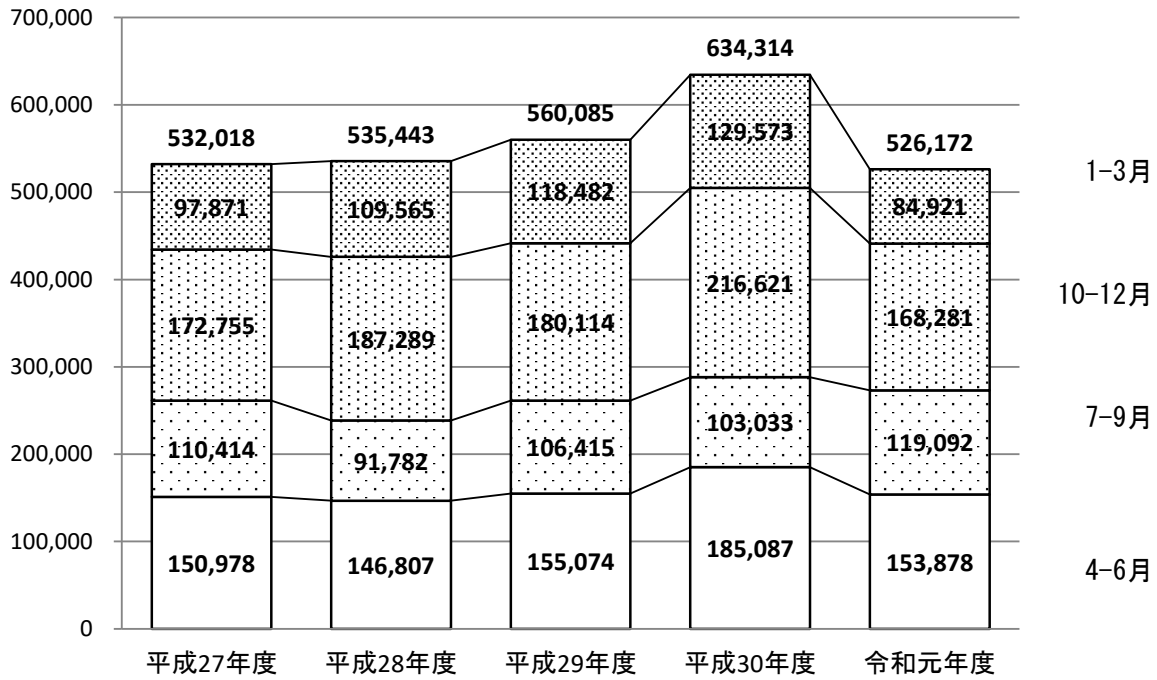


月別入園者数の推移



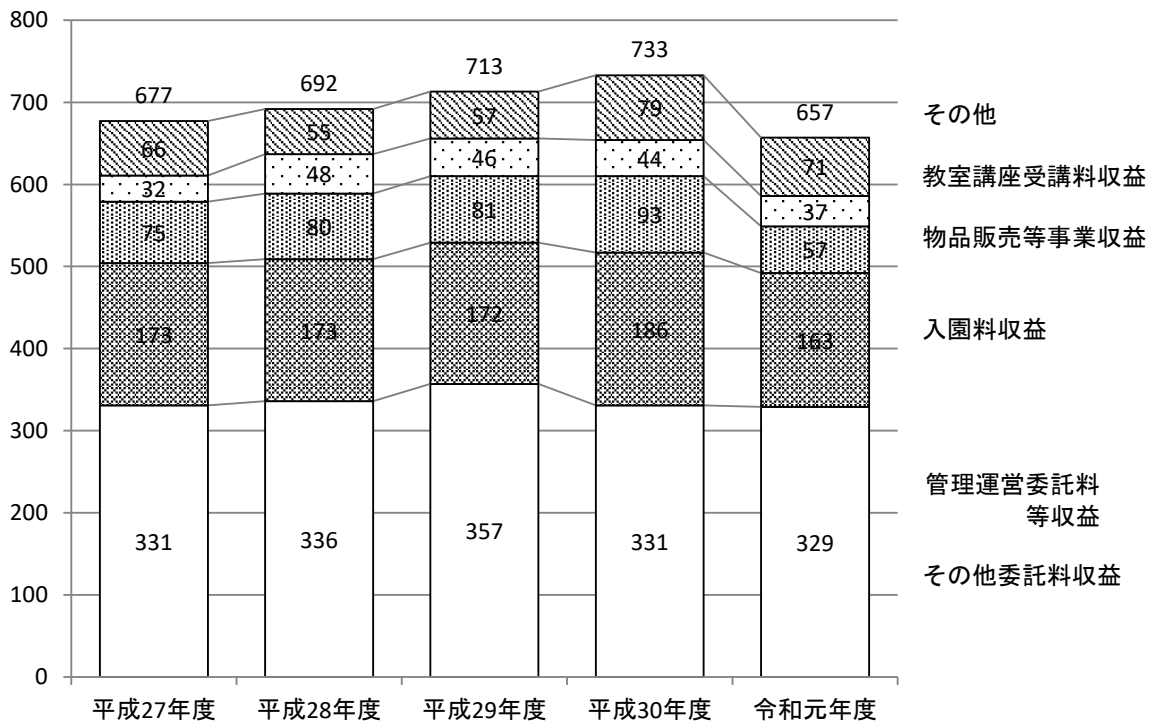
【単位:人】

入園者数の推移(直近5年間)



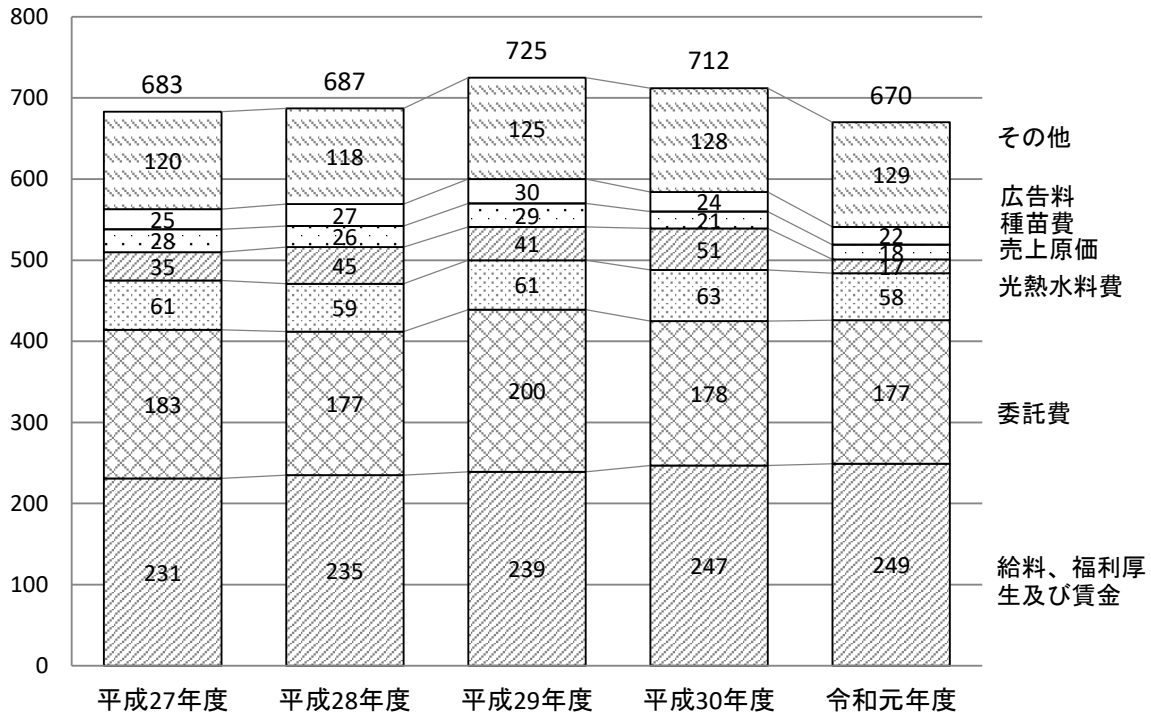
【単位:百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



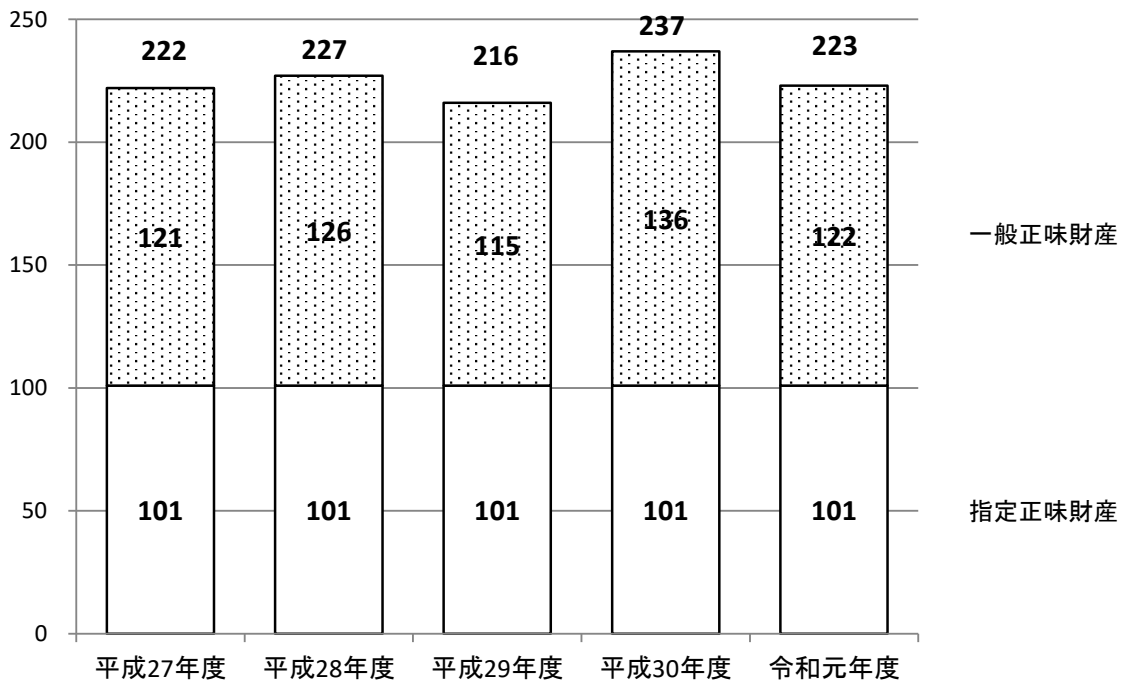
【単位:百万円】

経常費用の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

令和2年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	2,691,590	14,453,812	△11,762,222
普通預金	110,047,311	98,918,432	11,128,879
定期預金	80,000,000	80,000,000	0
現金預金合計	192,738,901	193,372,244	△633,343
商品	5,617,334	3,934,628	1,682,706
未収金	7,117,552	17,341,459	△10,223,907
仮払金	70,100	600	69,500
貯蔵品	165,846	177,360	△11,514
流動資産合計	205,709,733	214,826,291	△9,116,558
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
基本財産合計	101,000,000	101,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	94,459,214	102,675,314	△8,216,100
特定資産合計	94,459,214	102,675,314	△8,216,100
固定資産合計	195,459,214	203,675,314	△8,216,100
資産合計	401,168,947	418,501,605	△17,332,658
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	79,027,772	72,028,984	6,998,788
預り金	3,702,151	6,725,559	△3,023,408
前受金	16,900	0	16,900
仮受金	10,728	46,669	△35,941
流動負債合計	82,757,551	78,801,212	3,956,339
2 固定負債			0
退職給付引当金	94,459,214	102,675,314	△8,216,100
固定負債合計	94,459,214	102,675,314	△8,216,100
負債合計	177,216,765	181,476,526	△4,259,761
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	101,000,000	101,000,000	0
基本財産	101,000,000	101,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(101,000,000)	(101,000,000)	0
2 一般正味財産	122,952,182	136,025,079	△13,072,897
正味財産合計	223,952,182	237,025,079	△13,072,897
負債及び正味財産合計	401,168,947	418,501,605	△17,332,658

2 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	① 基本財産運用益	126,255	136,350	△10,095
5	基本財産受取利息	126,255	136,350	△10,095
6	② 特定資産運用益	285,762	108,002	177,760
7	特定資産受取利息	285,762	108,002	177,760
8	③ 事業収益	619,220,021	693,273,432	△74,053,411
9	管理運営委託料等収益	331,346,000	334,769,000	△3,423,000
10	指定管理料収益	329,180,000	331,769,000	△2,589,000
11	イベント受託収益	2,166,000	3,000,000	△834,000
12	施設利用等収益	192,172,361	220,813,012	△28,640,651
13	入園料収益	163,290,114	186,047,871	△22,757,757
14	研修室等利用料収益	1,569,097	1,829,091	△259,994
15	遊戯施設利用料収益	27,313,150	32,936,050	△5,622,900
16	教室講座受講料収益	37,715,126	44,516,027	△6,800,901
17	教室講座受講料収益	37,715,126	44,516,027	△6,800,901
18	物品販売等事業収益	57,986,534	93,175,393	△35,188,859
19	販売事業収益	27,412,849	74,712,725	△47,299,876
20	販売委託等事業収益	30,573,655	18,462,062	12,111,593
21	雑収益	30	606	△576
22	④ 運営協力金等収益	12,258,024	14,154,643	△1,896,619
23	テナント運営協力金収益	11,365,259	13,659,943	△2,294,684
24	その他協力金収益	892,765	494,700	398,065
25	⑤ 雑収益	25,370,410	25,339,622	30,788
26	雑収益	25,370,410	25,339,622	30,788
27	経常収益計	657,260,472	733,012,049	△75,751,577
28	(2) 経常費用			
29	① 事業費	658,224,898	700,983,188	△42,758,290
30	諸謝金	2,010,488	2,629,280	△618,792
31	給料手当	133,357,810	129,465,780	3,892,030
32	福利厚生費	29,395,417	28,078,734	1,316,683
33	臨時雇賃金	79,554,757	83,114,201	△3,559,444
34	被服費	1,681,180	1,364,397	316,783
35	旅費交通費	262,790	318,310	△55,520
36	消耗品費	19,781,925	10,278,049	9,503,876
37	消耗器具備品費	0	62,866	△62,866
38	光熱水料費	57,835,721	62,860,447	△5,024,726
39	燃料費	1,073,349	1,146,667	△73,318
40	原材料費	19,397,880	21,601,428	△2,203,548
41	肥料農薬費	974,323	619,733	354,590
42	種苗費	17,926,185	21,439,709	△3,513,524
43	印刷製本費	8,309,759	9,863,398	△1,553,639
44	集客促進費	0	0	0
44	通信運搬費	1,483,378	1,689,768	△206,390
45	保険料	1,101,910	970,900	131,010
46	広告料	22,482,222	23,798,112	△1,315,890

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
47	手数料	1,772,686	2,193,841	△421,155
48	委託費	176,519,807	177,507,308	△987,501
49	修繕費	16,340,052	16,460,863	△120,811
50	使用料及び賃借料	4,642,962	4,290,154	352,808
51	租税公課	24,115,660	25,429,510	△1,313,850
52	負担金	11,400,890	11,324,661	76,229
53	退職給付費用	9,730,000	13,151,000	△3,421,000
54	売上原価	17,050,527	51,315,762	△34,265,235
55	期首商品棚卸高	3,372,360	4,844,921	△1,472,561
56	当期商品仕入高	19,295,501	49,843,201	△30,547,700
57	期末商品棚卸高	△5,617,334	△3,372,360	△2,244,974
58	雑費	23,220	8,310	14,910
59	②管理費	12,564,748	11,069,508	1,495,240
60	役員報酬	225,000	247,500	△22,500
61	諸謝金	396,000	401,000	△5,000
62	給料手当	3,849,332	4,164,344	△315,012
63	福利厚生費	2,633,386	2,377,785	255,601
64	被服費	6,667	50,000	△43,333
65	旅費交通費	17,410	1,540	15,870
66	交際費	19,944	0	
67	消耗品費	368,447	159,585	208,862
68	消耗器具備品費	0	348,840	△348,840
69	印刷製本費	0	4,860	△4,860
70	保険料	88,080	88,080	0
71	手数料	103,951	86,518	17,433
72	委託費	2,807,585	995,760	1,811,825
73	使用料及び賃借料	519,696	519,696	0
74	租税公課	2,550	2,300	250
75	負担金	1,256,700	1,252,700	4,000
76	退職給付費用	270,000	369,000	△99,000
77	経常費用計	670,789,646	712,052,696	△41,263,050
78	当期経常増減額	△13,529,174	20,959,353	△34,488,527
79	2. 経常外増減の部			
80	(1) 経常外収益			
81	過年度修正益	456,277	0	456,277
82	経常外収益計	456,277	0	456,277
83	(2) 経常外費用			
84	過年度修正損	0	7,510	△7,510
85	経常外費用計	0	7,510	△7,510
86	当期経常外増減額	456,277	△7,510	463,787
87	他会計振替額	0	0	0
88	当期一般正味財産増減額	△13,072,897	20,951,843	△34,024,740
89	一般正味財産期首残高	136,025,079	115,073,236	20,951,843
90	一般正味財産期末残高	122,952,182	136,025,079	△13,072,897
91	Ⅱ 指定正味財産増減の部			
92	当期指定正味財産増減額	0	0	0
93	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
94	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
95	Ⅲ 正味財産期末残高	223,952,182	237,025,079	△13,072,897

正味財産増減計算書（内訳表）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
1 I 一般正味財産増減の部								
2 1. 経常増減の部								
3 (1) 経常収益								
4 ① 基本財産運用益	126,255	0	0	126,255	0	0		126,255
5 基本財産受取利息	126,255	0	0	126,255	0	0		126,255
6 ② 特定資産運用益	285,762	0	0	285,762	0	0		285,762
7 特定資産受取利息	285,762	0	0	285,762	0	0		285,762
8 ③ 事業収益	229,887,487	0	318,781,252	548,668,739	57,986,534	12,564,748		619,220,021
9 管理運営委託料等収益	0	0	318,781,252	318,781,252	0	12,564,748		331,346,000
10 指定管理料収益	0	0	316,615,252	316,615,252	0	12,564,748		329,180,000
11 イベント受託収益	0	0	2,166,000	2,166,000	0	0		2,166,000
12 施設利用等収益	192,172,361	0	0	192,172,361	0	0		192,172,361
13 入園料収益	163,290,114	0	0	163,290,114	0	0		163,290,114
14 研修室等利用料収益	1,569,097	0	0	1,569,097	0	0		1,569,097
15 遊戯施設利用料収益	27,313,150	0	0	27,313,150	0	0		27,313,150
16 教室講座受講料収益	37,715,126	0	0	37,715,126	0	0		37,715,126
17 教室講座受講料収益	37,715,126	0	0	37,715,126	0	0		37,715,126
18 物品販売等事業収益	0	0	0	0	57,986,534	0		57,986,534
19 販売事業収益	0	0	0	0	27,412,849	0		27,412,849
20 販売委託等事業収益	0	0	0	0	30,573,655	0		30,573,655
21 雑収益	0	0	0	0	30	0		30
22 ④ 運営協力金等収益	12,258,024	0	0	12,258,024	0	0		12,258,024
23 テナント運営協力金収益	11,365,259	0	0	11,365,259	0	0		11,365,259
24 その他協力金収益	892,765	0	0	892,765	0	0		892,765
25 ⑤ 雑収益	25,370,410	0	0	25,370,410	0	0		25,370,410
26 雑収益	25,370,410	0	0	25,370,410	0	0		25,370,410
27 経常収益計	267,927,938	0	318,781,252	586,709,190	57,986,534	12,564,748		657,260,472
28 (2) 経常費用								
29 ① 事業費	599,954,656	7,868,207	0	607,822,863	50,402,035			658,224,898

	科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
		公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
30	諸謝金	2,010,488	0	0	2,010,488	0		2,010,488	
31	給料手当	119,784,588	3,652,280	0	123,436,868	9,920,942		133,357,810	
32	福利厚生費	26,152,791	697,376	0	26,850,167	2,545,250		29,395,417	
33	臨時雇賃金	65,916,655	1,882,305	0	67,798,960	11,755,797		79,554,757	
34	被服費	1,503,618	0	0	1,503,618	177,562		1,681,180	
35	旅費交通費	182,660	16,000	0	198,660	64,130		262,790	
36	消耗品費	19,167,902	65,711	0	19,233,613	548,312		19,781,925	
37	消耗器具備品費	0	0	0	0	0		0	
38	光熱水料費	57,298,570	0	0	57,298,570	537,151		57,835,721	
39	燃料費	1,009,854	63,495	0	1,073,349	0		1,073,349	
40	原材料費	18,866,230	297,376	0	19,163,606	234,274		19,397,880	
41	肥料農薬費	907,013	67,310	0	974,323	0		974,323	
42	種苗費	17,922,035	4,150	0	17,926,185	0		17,926,185	
43	印刷製本費	7,720,709	0	0	7,720,709	589,050		8,309,759	
44	集客促進費	0	0	0	0	0		0	
44	通信運搬費	1,418,210		0	1,418,210	65,168		1,483,378	
45	保険料	1,057,200	0	0	1,057,200	44,710		1,101,910	
46	広告料	22,482,222	0	0	22,482,222	0		22,482,222	
47	手数料	1,551,402	0	0	1,551,402	221,284		1,772,686	
48	委託費	174,211,601	179,284	0	174,390,885	2,128,922		176,519,807	
49	修繕費	16,336,596	0	0	16,336,596	3,456		16,340,052	
50	使用料及び賃借料	4,470,892	0	0	4,470,892	172,070		4,642,962	
51	租税公課	20,246,230	0	0	20,246,230	3,869,430		24,115,660	
52	負担金	11,343,970	32,920	0	11,376,890	24,000		11,400,890	
53	退職給付費用	8,370,000	910,000	0	9,280,000	450,000		9,730,000	
54	売上原価	0	0	0	0	17,050,527		17,050,527	
55	期首商品棚卸高	0	0	0	0	3,372,360		3,372,360	
56	当期商品仕入高	0	0	0	0	19,295,501		19,295,501	
57	期末商品棚卸高	0	0	0	0	△5,617,334		△5,617,334	
58	雑費	23,220	0	0	23,220	0		23,220	
59	②管理費						12,564,748	12,564,748	
60	役員報酬						225,000	225,000	
61	諸謝金						396,000	396,000	
62	給料手当						3,849,332	3,849,332	

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
63 福利厚生費						2,633,386		2,633,386
64 被服費						6,667		6,667
65 旅費交通費						17,410		17,410
66 交際費						19,944		19,944
67 消耗品費						368,447		368,447
68 消耗器具備品費						0		0
69 印刷製本費						0		0
70 保険料						88,080		88,080
71 手数料						103,951		103,951
72 委託費						2,807,585		2,807,585
73 使用料及び賃借料						519,696		519,696
74 租税公課						2,550		2,550
75 負担金						1,256,700		1,256,700
76 退職給付費用						270,000		270,000
77 経常費用計	599,954,656	7,868,207	0	607,822,863	50,402,035	12,564,748		670,789,646
78 当期経常増減額	△332,026,718	△7,868,207	318,781,252	△21,113,673	7,584,499	0		△13,529,174
79 2. 経常外増減の部								
80 (1) 経常外収益								
81 過年度修正益	456,277	0	0	456,277	0	0		456,277
82 経常外収益計	456,277	0	0	456,277	0	0		456,277
83 (2) 経常外費用								
84 過年度修正損	0	0	0	0	0	0		0
85 経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
86 当期経常外増減額	456,277	0	0	456,277	0	0		456,277
87 他会計振替額	0	0	3,311,191	3,311,191	△3,311,191	0		0
88 当期一般正味財産増減額	△331,570,441	△7,868,207	322,092,443	△17,346,205	4,273,308	0		△13,072,897
89 一般正味財産期首残高	0	0	73,192,524	73,192,524	61,832,555	1,000,000		136,025,079
90 一般正味財産期末残高	△331,570,441	△7,868,207	395,284,967	55,846,319	66,105,863	1,000,000		122,952,182
91 II 指定正味財産増減の部								
92 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
93 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
94 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
95 III 正味財産期末残高	△331,570,441	△7,868,207	496,284,967	156,846,319	66,105,863	1,000,000		223,952,182

3 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

平成 25 年度事業から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	102,675,314	10,000,000	18,216,100	94,459,214
小 計	102,675,314	10,000,000	18,216,100	94,459,214
合 計	203,675,314	10,000,000	18,216,100	195,459,214

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	94,459,214	—	—	(94,459,214)
小 計	94,459,214	—	—	(94,459,214)
合 計	195,459,214	(101,000,000)	—	(94,459,214)

6. 担保に供している資産
該当なし
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
貸倒引当金なし
9. 債務保証等の偶発債務
該当なし
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし
14. 関連当事者との取引内容
該当なし
15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引
大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし
16. 重要な後発事象
該当なし

4 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	102,675,314	10,000,000	18,216,100	94,459,214
小 計	102,675,314	10,000,000	18,216,100	94,459,214
合 計	203,675,314	10,000,000	18,216,100	195,459,214

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	102,675,314	10,000,000	18,216,100	0	94,459,214
合 計	102,675,314	10,000,000	18,216,100	0	94,459,214

5 財産目録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	2,691,590
普通預金			110,047,311
	あいち中央農協 本店	運転資金	47,302,066
	あいち中央農協 本店	運転資金	48,634,150
	あいち中央農協 本店	運転資金	6,243,779
	あいち中央農協 本店	運転資金	4,012,718
	あいち中央農協 本店	運転資金	3,853,249
	碧海信用金庫 本店	運転資金	1,349
定期預金	あいち中央農協 本店	運転資金	80,000,000
未収金			7,117,552
	安城市	入園料、体験料の未収分(公益目的事業)	3,355,760
	(株)ネクスト等テナント	運営協力金等の未収分(公益目的事業)	2,126,543
	i・JTB・セブチ等旅行社	入園料・教室講座受講料の未収分(公益目的事業)	1,121,190
	トヨタファイナンス等	自販機・物販等の未収分(収益事業)	514,059
仮払金	(株)ネクスト	安城市職員互助会等	70,100
商品	販売用商品	在庫(収益事業)	5,617,334
貯蔵品	収入印紙・切手	公益目的事業	165,846
流動資産合計			205,709,733
(固定資産)			
基本財産			101,000,000
定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
特定資産			94,459,214
退職給付引当資産	定期預金		94,459,214
	あいち中央農協 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	80,988,274
	碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産	13,470,940
固定資産合計			195,459,214
資産合計			401,168,947
(流動負債)			
未払金			79,027,772
	深津園芸株式会社等	施設保守点検業務委託等の未払金(公益目的事業)	53,852,360
	退職者2名	退職金(退職給付引当金より)	18,216,100
	(株)ワック、(株)オーブ等	商品仕入れ、企画展等の未払金(収益事業)	4,755,718
	カミヤ産業(株)等	勤怠管理システム導入等の未払金(法人会計)	2,203,594
預り金			3,702,151
	職員、臨時職員等	所得税・社会保険料等	1,817,151
	施設利用者等	共通商品券	1,885,000
仮受金	(株)ネクスト	旅行社からの売掛金の預かり等	10,728
前受金	(株)さとふる等	施設利用料、体験料の予約金	16,900
流動負債合計			82,757,551
(固定負債)			
退職給付引当金		職員の退職金支払いに備えたもの	94,459,214
固定負債合計			94,459,214
負債合計			177,216,765
正味財産			223,952,182

監 査 報 告 書

令和2年4月28日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 神 谷 学 様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監 事 加 藤 新 一

監 事 宮 川 守

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。